

教科名	地理歴史	科目名	地理B（2年次）【4単位】	
授業形態	講義形式			
選んでほしい生徒	1 地理で大学受験を考えている者 2 上級学校での専門的教育や将来の進路のために、深い地理的教養が必要と考える者			
科目の目標	現代世界の地理的事象を系統地理的、地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方をつかい、国際社会で人類の平和と発展に寄与する公民としての自覚と資質を養う。			
身に付けてほしい学力	1 現代世界の系統地理的知識 2 受験や上級学校における専門的教育に対応する。また将来の国際社会での活動の基礎となりうる地理的な知識と考え方。			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<p>【1学期】自然環境と生活</p> <p>1 生活の舞台としての自然</p> <p>2 世界の地形</p> <p>3 生活に影響を及ぼす気候</p> <p>4 世界の気候</p> <p>5 日本の自然の特徴と人々の生活</p> <p>【2学期】資源と産業</p> <p>1 産業の発達と変化</p> <p>2 農産物の生産と流通</p> <p>3 資源の生産と消費</p> <p>4 工業製品の生産と流通</p> <p>【3学期】生活と文化</p> <p>1 衣食住</p> <p>(1) 消費と余暇活動 (2) 村落と都市</p> <p>2 市町村規模の地域の調査</p> <p>(1) 身近な地域の調査 (2) 離れた地域の調査</p>		<p>・世界の地形や気候について学習し、人間生活への影響について理解する。</p> <p>・世界の農業・工業・エネルギーと鉱産資源について概観し、その現状と課題について理解する。</p> <p>・世界の生活と文化について、成立と現状、課題を概観・考察する。また、世界の地誌について、研究・調査する進め方を考察する。</p>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
	・世界地理に対する関心と課題意識を持ち、意欲的に追及するとともに、国民としての自覚と地理的視点から国際社会に主体的に生きる態度を身に付けている。	・世界地理の基本事項から課題を見出し、歴史的、経済的視野に立つて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現することができる。	・世界地理に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して活用することを通して、地理的事象を追求する方法を身に付けている。	・世界地理についての基本的事項を経済的、歴史的視野に立つて総合的に理解し、その知識を身に付けている。
	上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、課題、レポート等の提出物を総合的に判断して評価を行う。			
学習のアドバイス	1 教科書を暗記するのではなく、基本的な知識を身に付け、それらを総合的に関連づけながら、世界についての理解を深めよう。 2 知識の習得だけでなく、データの読み取りや写真などの理解を行い、地図を活用して、自分なりにまとめる力を身に付けよう。 3 定期考査は、学習の理解度をはかるとともに、学習のまとめを行うよい機会です。目標と意欲をもって臨みましょう。			
教材費	・教科書 約750円 ・地図 約1,300円 ・要点ノート 約750円 ・資料集 約900円 ・ワークブック 約500円			
その他	専門的な知識の習得も目標としますが、教養として知っておきたい、世界についての基礎的知識や時事問題も学習します。			